

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、参加者は一定人数いるが利用者様とその家族様の参加が少ない	入居者様家族が一堂に会する、年二回行う家族会の後に、少し時間を頂いて、家族様にご意見を頂き、運営推進会議に反映して行く。	差し当たって、5月に開催予定である、家族会の後に、各ご家族様にお声を掛けさせていただく。	6ヶ月
2	36	プライバシーの保護の問題だが、利用者様の心を開き、穏やかに暮らせるように地域の方言を多用した介護を、職員全体で行っているが、無意識化の中で、仲良しが「馴れ合い」になることもある。振り返りの機会を設け、適切な関係の継続を作る。	グループホーム特有の家族のような関係の中にも、礼節と人生の先輩として敬う心を忘れない様、職員全体で取り組み、振り返り適切な関係の継続を作って行く。	月に1回ある、ホームの定例ミーティングで各職員話し合いを行った。	3ヶ月～1年
3	35	災害対策の問題として、年2階の防災訓練は適切に行われているが、夜間1人の体制時、木造2階建てという関係上、災害時の対応に限界がある。地域のイベントでは良好な関係にある消防団の協力を密に仰いで行きたい。	災害時にすぐに優秀な成績を残されている消防団と密な関係を結ぶ。	運営推進会議時に、消防団と知り合いの方が見えお声を掛けさせていただいた。また、笠置神社の杵振り祭りをはじめとした、各種イベントでも声を掛けさせて頂く等行動をしている。	1年以上
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。